

自民党憲法改正推進本部は29日、党本部で幹部会合を開き、改憲論議の進め方や日程について協議し、自衛隊の存在明記などの4項目を巡るこれまでの党内議論をまとめ、年内に開く次回の全体会で「論点整理」として示す方針で一致しました。

前号で紹介しましたが、推進本部は28日の全体会で教育無償化を議論し、自衛隊明記、緊急事態対応、参院「合区」解消を含む選挙制度を合わせた4項目について2巡目の議論を終えました。幹部会合では「論点整理を示して党内外の反応を見るべきだ」との意見で一致しました。

教育無償化と参院の合区解消については、すでに紹介しましたように、推進本部で改憲案作成に向けた「たたき台」を提示して議論しました。党内でも様々な意見が出されましたが、与党の公明党や、日本維新の会から反対の声が出されています。合区の問題では、公明党の山口那津男代表は「(憲法)全体の整合性からいっても適切とは言い難い」と否定。日本維新の会の松井一郎代表も「自民党の党利党略」と批判しています。また、教育費無償化問題では、日本維新の会の松井一郎代表は「憲法審査会で自民にぶつける。公約違反になりますよ」と指摘しています。



また、党内では、自衛隊明記と緊急事態対応は基本的な認識で意見が割れており、「たたき台」すら示せていません。論点整理では、この2項目については複数案を併記する形となる見通です。

同党は当初、年内の改憲案取りまとめを目指していましたが、意見集約が難航しており、衆院選の影響による日程の遅れから断念しました。論点整理を示して公表する背景には、議論の停滞で改憲機運がしばむことへの懸念もあるとみられます。

森友疑惑 「ストーリーはイメージしている」と値引き

「口裏合わせ」 財務省、音声データ認める

28日の衆院予算委員会で、日本共産党の宮本岳志議員の質問に、国有地が異常な安値で森友学園に売却された疑惑で、国側の職員と同学園関係者が値引きを正当化するために「口裏合わせ」をしていたことを示す新たな音声データ(関西テレビが9月11日放送)の発覚をめぐり、財務省は同音声データの存在を認めました。

宮本氏が示した音声データについて、財務省の太田充理財局長は、2016年3月下旬から4月ごろに森友学園側を訪問した際のものではないかと答弁し、同省近畿財務局と国土交通省大阪航空局の職員が出席していたことを明らかにしました。

音声データによると、国有地で新たに「3メートルより深いところからゴミが出てきた」と値引きを求める森友学園側の主張をめぐり、国側が「そこはきちりやる必要があるでしょ」というストーリー(物語)はイメージしている」と値引きへのルールを提案しました。

これに工事業者は「3メートルより下から

■国側と森友学園側が口裏合わせ? 宮本議員が取り上げた関西テレビ報道番組の音声データから

国側の職員とみられる人物	「3mまで掘っていますと。土壌改良をやって、その下からゴミが出てきたと理解している」 「その下にあるゴミは国が知らなかった事実なので、そこはきちりやる必要があるでしょというストーリーはイメージしているんです」	工事業者とみられる人物
池田雄樹(当時) 財務省近畿財務局	「資料を調整する中で、どういう整理をするのがいいのか、ご協議させて頂けるなら、そういう方向でお話し合わせてもらえたらありがたい」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「3mより上からの方が(ゴミは)たくさん出てきている。3mの下からってというのはそんなにたくさん出てきていない」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「言い方としては“混在、と、”9mまでの範囲、で」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「9mというのは分かりません」	工事業者とみられる人物
学園の代理人弁護士	「そこはね、もう言葉遊びかもしれないですけど、9mのところまでガラ(廃棄物)が入ってる可能性を否定できますかって言われたら否定できないでしょ。できないんです。そういう話なんです」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「その辺をうまくコントロールしてくれたらわれわれは資料を提供します」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「虚偽のないようにあれが大事なので、混在していると。ある程度3m超のところにもあると。ゼロじゃないと」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「あると思います」	工事業者とみられる人物
国側の職員とみられる人物	「そんなところで作りたい」	工事業者とみられる人物
学園の代理人弁護士	「責任問題に発展しないように頑張っていただけと信頼している。半分はわれわれのためにしてもらえんと思って、半分はご自身のために頑張ってください」	工事業者とみられる人物

【関西テレビ「報道ランナー」9月11日放送から宮本岳志事務所作成】

(ゴミが)出てきたかどうかは分からない」と発言。「3メートルより深いところにゴミがある」との国・学園側の念押しに業者が折れると、国側は「そんなところで(話を)作りたい」とストーリーを作り上げました。

宮本氏は、会計検査院の報告書(11月22日)が、大阪航空局の算定した地中ゴミの深度3・8メートル(くい打ち部分以外)などについて「十分な根拠を確認できなかった」と結論付けたことを指摘。『口裏合わせ』で、根拠も定かでない8億2000万円もの大幅値引きをして、国民の財産をタダ同然で売却した。明確な背任だ」と批判しました。

安倍首相は答弁することを拒否。太田理財局長は、新たなゴミの撤去費の見積もりのために「資料提出」を求めたやりとりだとし、『ストーリー』という言葉は大変適切でなかったと(職員)本人も申している」と弁明しました。

国側から、ゴミがあるようにして、値引きする、との提案を行っていたとは呆れるばかりです。売却交渉時に学園小学校の名誉校長だった首相夫人の昭恵氏が直接、真相を語るべきです。国会での証人喚問を実施すべきです。安倍首相も「丁寧な説明」のために応ずるべきです。

各地のとりくみ

東京・八王子 八王子共同センター市内18か所に分け宣伝カーを走らせる!

八王子憲法共同センターは、11月13日から11月26日までの2週間を宣伝強化週間として宣伝カーの運行を行いました。労連、年金者、都教組、八退教、原水協等憲法共同センターに参加する団体が市内隅々に“憲法改悪するな”の声を届けました。

電機情報ユニオンの3人が行った宣伝では、高齢の女性や、車を停めて署名してくれた人もいるなどの反響がありました。新婦人の北口宣伝では、統一行動のきれいなのぼりに魅せられて(?)署名の数がいつもより多かったといううれしい感想が寄せられています。横山南9条の会では、中止していた「9の日宣伝」を再開させる方向で討議しています。

しかし、全体としては3000万署名そのものについて組織の中でも知られていないのが現状です。目標を明確に、来年の憲法記念日までにやりきりましょう。新婦人は目標5000筆で11月、12月の毎週火曜日に八王子駅北口で署名宣伝。民医連の会では5000筆を目標に毎週金曜日の定例宣伝を行い今500筆に到達。各団体の目標数は、労連22500筆、年金者2500筆、八退教200筆、市内連絡会1500筆、都教組八王子支部1000筆で、共産党は4万筆を目標にして地域や職場で推進。2000万署名運動以上の運動で成功させましょう。

12/17(日)に、14時から八王子アクション、15時30分からパレード。(東京革新懇 mailfax ニュースより)

北海道・釧路 海兵隊移転訓練やめろ! 全道集会

北海道別海、浜中、厚岸にまたがる矢白別演習場で、27日から12月2日まで実施される米海兵隊移転訓練を許すなど、26日、釧路市内で全道集会が開催されました。全道から150人が駆けつけました。

米海兵隊は19日以降、釧路空港から矢白別に入り、戦闘車両やりゅう弾砲を次々に運び込んでいます。

「日米地位協定と米軍支配・矢白別」と題して、沖縄国際大学の前泊博盛大学院教授が講演。日米地位協定の弊害について、相次ぐオスプレイ墜落事故への安倍政権の弱腰対応や、普天間基地の危険性と辺野古移設との関係について詳しく述べ、「事実に基づいて議論し、積み上げて真実を知ることが国民の義務だ」と訴えました。米海兵隊移転訓練反対釧路連絡会の渡邊憲一筆頭代表が主催者あいさつし、別海町連絡会の森高哲夫氏が訓練の概要を報告しました。

集会後、「マリンス・ゴー・ホーム・ナウ」の横断幕を掲げ、市内をデモ行進し、「危険な訓練は中止し、海兵隊はアメリカに帰れ」と抗議しました。

